

目標達成計画

作成日: 令和 3年 9月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	玄関の施錠は身体拘束にあたるので、1日のうち開錠できる時間を作る工夫をしてみたいかがか。	鍵を掛けないケアに取り組む	職員不足による手薄な時間もあるが、3人勤務の日を中心に開錠できる時間が作れないか検討していく	6ヶ月
2	36 (14)	日常的に職員の声の大きさに配慮し、耳元で尋ねる等の工夫を試み、利用者のプライバシー保護に努める取り組みをしてみたいかがか。	プライバシーに配慮する	排泄に関する声掛けだけでなく、利用者様のプライバシーにかかわることは声を小さくし、周囲の方に聞こえないようにする	1ヶ月
3	45 (17)	入浴予定外の利用者に声かけをするのは難しいが、いつで入浴できることを情報として提供し、入浴の選択を利用者ができるよう取り組んでみたいかがか。	固定メンバーだけでなく、入りたい人が入れるようにする	ゆとりのある日を中心に、入浴の声掛けをし、入りたい人に入って頂けるようにする	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。